

会 議 録

| | |
|----------|--|
| 会議の名称 | 令和4年度第1回戸田市上下水道事業経営審議会 |
| 開催日時 | 令和4年8月3日(水) ～ 令和4年8月31日(水) |
| 開催場所 | 書面開催 |
| 会長氏名 | 第2回審議会にて選任予定 |
| 出席者名(委員) | 阿部委員、石井委員、金井委員、酒井委員、大貝委員、川杉委員、 清水委員、山本委員、吉川委員、渡辺委員 |
| 欠席者名(委員) | 無し |
| 事務局 | 書面開催のため、出席者無し |
| 議 題 | 案件1「水道ビジョン及び下水道ビジョン(令和3年度分)評価について」 【報告】 案件2「上下水道事業包括委託モニタリング結果について」【報告】 案件3「原油価格・物価高騰に対する上下水道基本料金減免措置について」 【報告】 |
| 会議結果 | 案件1「水道ビジョン及び下水道ビジョン(令和3年度分)評価について」 全10委員から資料を確認した旨の回答を得た。 案件2「上下水道事業包括委託モニタリング結果について」 全10委員から資料を確認した旨の回答を得た。 案件3「社会資本総合整備計画における事後評価について」 全10委員から資料を確認した旨の回答を得た。 |
| 会議の経過 | 各案件に対する委員からの意見は、別紙のとおり |
| 会議資料 | 別紙のとおり |
| 議事録確定 | 令和4年9月16日 |

案件1「水道ビジョン及び下水道ビジョン(令和3年度分)評価について」
【報告】

【以下、案件1に対する委員からの自由意見】

- ① 水道ビジョン及び下水道ビジョン(令和3年度分)の目標値については、しっかり対応していただいております、今後の業務運営についても期待されている。
- ② 戸田市のホームページにて令和2年度の事業評価シートを拝見しましたが、新型コロナの影響による項目を除き、おおむねB評価以上で推移しており、令和3年度も基本目標の達成に向けて推進していくことを期待しています。
- ③ どちらのビジョンも豊富なデータに基づき、見やすくまとめてあると感じました。また、新たな取り組みや将来像に関して何を目指し、そのためにどのように施策を展開するのかという点を詳細に明示しており、今後の議論をしていく上での前提として有用であると思います。その上で、将来的には人口減少が避けられない中でスケジュール通りに施策を進めていくことができるのか、財源や人手不足の問題など長期的なあるいは構造的な課題に取り組んでいけるのかを議論していくことになるかと考えます。
- ④ 上下水道の現状についての説明が過不足なく、とてもわかり易かったです。

特に興味深く感じたのが、水道水源の内訳で、市内の井戸水もブレンドされていた点でした。それによって水道水の味の違い(?)があるのですね。そういうこともふまえて、「戸田の未来」を市民に飲んで味わってほしいものだなとも感じました。水源の深井戸の水なのですよと。

- ⑤ 水道ビジョン、下水道ビジョンの事業評価シートの個別評価が空欄となっていますが、これは別途出されるのでしょうか？

ビジョン策定時の人口見通しでは、2035年で141,803人とピークにありますが、すでに今年の8月1日時点で141,805人と超えています。施設整備や老朽化による更新等で投資が必要な状況だと思いますが、想定以上の人口増との関係で不安がよぎります。水需要との関係もあり、水安全部

| | |
|------------|--|
| <p>事務局</p> | <p>だけでなく都市計画全体であらためて見通しが必要ではと思います。 下水汚泥の活用が叫ばれていますが、県との連携で進んでいるのでしょうか？</p> <p>昨今、肥料原料のリン等の輸入が厳しいとされているので是非活用を。</p> <p>水道ビジョン、下水道ビジョンの事業評価シートの令和3年度分の個別評価については、第2回経営審議会にてご報告いたします。</p> |
| <p>事務局</p> | <p>⑥ 「雨水貯留管」整備について・・・その事業費総額と資金調達方法等の概略を知りたい。</p> <p>雨水貯留管整備事業の総額は約74億円（令和2年度から令和6年度までの事業に係る全ての費用）です。</p> <p>約74億円の資金調達内訳は、概ね2分の1を国庫補助金、残りを企業債で計画しております。雨水貯留管の整備事業に関しては、令和3年度第2回経営審議会（令和4年3月28日開催）において概要を説明しており別添資料6を参照願います。</p> <p>※企業債・・・地方公共団体（戸田市）が地方公営企業（戸田市上下水道事業）の建設、改良などに要する資金にあてるために起す地方債のこと。地方債とは、主に市が公共施設の整備などの建設事業を行うために必要な資金を国や金融機関など外部から調達するいわゆる借入金のこと。</p> <p>雨水整備事業は、皆様からの下水道使用料収入を充てるのではなく、市の税金で整備するため、今回借りる企業債は、後から市の税金で返済します。</p> <p>案件2「上下水道事業包括委託モニタリング結果について」【報告】</p> <p>【以下、案件2に対する委員からの自由意見】</p> <p>① 上下水道事業における包括委託モニタリング結果については、関係各位の尽力により満足のいく結果が得られている。事故や災害時等において</p> |

も、引き続き官民が協力して瞬時な対応に務めていただきたい。

- ② 上下水道事業の包括委託により経費削減や指揮命令系統の一元化、効率化はとても評価できると思います。モニタリング評価も全てB評価以上で総合評価も全てⅢと委託業務が安定的に実施されていることを確認致しました。

1点気になることは、水道料金の未納による給水停止ですが、水は命に係わるものですので、事務的な処理ではなく、個別に親身な対応も必要ではないかと考えます。

- ③ 資料を拝見する限り、官民連携がきちんと取れている、機能していると感じました。厳正なる評価のもと進められているということが確認できたことで、とても安心感、信頼感を持つことができました。

- ④ 全体的に適正な水準にあること、今後もこうしたモニタリングを通じて業務の改善や維持管理を行っていただきたいと思います。

なお、基本的に平時の業務が前提となっている評価項目となっていると思いますが、昨今、豪雨や浸水等の被害が発生することもあるので、平時に限らず、災害対策や平時から災害時の円滑な体制移行なども項目に追加するように検討されてはいかがでしょうか。

事 務 局

上下水道事業包括委託の現行契約が令和8年3月末までであるため、令和8年4月以降の委託契約を発注する際に検討します。

案件3「原油価格・物価高騰に対する上下水道基本料金減免措置について」 【報告】

【以下、案件3に対する委員からの自由意見】

- ① 原油価格や物価高騰に対する上下水道基本料金減免措置については、事務局で十分検討していただいて、その結果を市民に周知徹底を図っていただきたい。
- ② 減免することに必要な財源は一般会計から補填されることから、今後の戸田市の施設更新等には影響がない旨をしっかりと使用者に理解していただく広報を行っていただきたい。

- ③ 物価高騰やコロナの影響で収入が減少し生活が苦しい家庭が増えている中で上下水道の基本料金を減免する事は、全ての市民に平等な支援として評価できると思います。また上下水道事業の予算に影響することなく一般会計からの補填も評価できると思います。
- ④ 利用者側としては助かります。
- ⑤ 市場の物価高騰のおり日常生活に欠く事の出来ない上下水道基本料金減免措置は良かったと思います。
- ⑥ 原油価格・物価高騰対策として、上下水道基本料金を減免することは必要な措置として理解します。減収分は一般会計からの繰出金で補填されるということですが、通常時の繰出額と減免時の繰出額を比較して、その影響額を把握するとともに今後、一般会計からの繰出が減少し、補填されないような場合でも減免を実施するのか等、整理された方がよいかもかもしれません。
- ⑦ この減免措置はとてもありがたく感じています。これが話題にあがったことが実はあります。
上下水道の基本料金の安さについて以前、職場でうらやましがられたということもありました。
- ⑧ 基本料金の減免はありがたいのですが、老朽化も進み再投資の財源が必要かと思います。上下水道はビジョンにもあるように安定・安全水質での安定供給が一番重要だと考えているので、是非今後はその点にも留意いただきたいと思います。

「会長・副会長の選任の推薦について」

- ①会長について 石井晴夫委員を推薦する方が2名
阿部秀夫委員を推薦する方が1名
- ②副会長について 阿部秀夫委員を推薦する方が2名
酒井航委員を推薦する方が1名

会長・副会長の選任は、委員の互選となっております。多数決ではありません。会長については、推薦がありました石井委員及び阿部委員のいずれか

を第2回上下水道事業経営審議会の際に、会長として選任したいと存じます。

また、副会長については、同様に推薦がありました阿部委員及び酒井委員のいずれかを副会長に選任したいと存じます。